



5月の園だより

令和8年5月1日
目黒区立中央町保育園園長

新年度がスタートして早くも1か月が経ちました。子どもたちは新しい環境にも慣れ、担任や友達と一緒に笑顔で遊ぶ様子は微笑ましく逞しさを感じています。園庭には5歳児が絞り染めで作った鯉のぼりが5月の爽やかな風に吹かれながら泳ぎ、子どもたちは鯉のぼりを見上げながら園庭遊びを楽しんでいます。



先日は田植えに向けて5歳児が代掻き（田んぼの土作り）を行いました。バケツに入れた黒土と水を両手でかき混ぜ、肘まで泥で真っ黒にしながら感触を味わっています。一生懸命かき混ぜるうちにいつの間にか顔や服に泥がつきながらも「トロトロになってきたよ」「もう少し土を入れた方がいいかな」など、稲の苗を植えることを想像し土の固さを考えながら取り組んでいました。5月の連休明けには食育活動の一貫として、0歳児クラスから5歳児クラスまで全クラスで夏野菜の栽培を始めます。土や植物に触れ匂いを嗅いだり水やりをしたりして植物の生長を身近に感じ、収穫した野菜を食べる経験を通して「視覚」「嗅覚」「触覚」「聴覚」「味覚」の五感を育みながら、子どもたちの情緒の豊かな育ちにつなげていきたいと思っています。

今月中旬から6月中旬にかけて、クラス懇談会を予定しています。子どもたちの様子を映像でお知らせし、保育の中で大切にしたい事をお伝えしながら、保護者の皆様と情報共有し有意義な時間にしていきたいと思っています。お忙しいとは思いますが、ぜひご出席いただきたくよろしく願いいたします。

《クラス懇談会の予定》

- 1歳児クラス
- 3歳児クラス
- 2歳児クラス
- 0歳児クラス
- 4歳児クラス
- 5歳児クラス

《5月の予定》

- 春の定期健康診断（全園児）
- 環境教室（3、4、5歳児）
- 中旬 身体計測・避難訓練

こいのぼりをつくりました

1歳クラス



2歳クラス



5歳クラス



グループで絞り染めをし、1人ひとり花紙を糊で固めてこいのぼりを作りました。

3歳クラス



4歳クラス



入園・進級後の子どもたちの姿をお伝えします

つくし組（0歳児クラス）



初めて過ごす保育園で、最初のうちは泣いたりしていましたが、次第に保育士の顔を覚えじっと見てくれるようになりました。保育士がわらべ唄に合わせてリングを上下に動かしていると、そばでじっと見ていた子が保育士と同じようにリングを持ち、上下に動かしています。「一緒だね」と声をかけると、その子もニコリしていました。保育士の遊びを何だか面白そうだなと興味を持ってきて、楽しい時間になりました。これから保育士と一緒に園庭などにも出掛け、世界が広がる楽しさや嬉しさを一緒に感じていきたいと思います。

たけのこ組（1歳児クラス）

新しい部屋に入室時ドキドキしていた子どもたちもお気に入りの玩具で好きな遊びをして楽しんでいます。“なにしてるの？”と友達の遊びが気になり覗く子が“わたしも”と隣で遊び始めました。人形や動物の玩具をお風呂に入れてあげ、ご飯を食べさせ、見立て遊びをしたり、チェーンやチップなどの落とし遊びをしたりして自分の好きな遊びを楽しんでいます。保育士や友達と一緒に安心して落ち着ける空間でじっくり好きな遊びを楽しむ姿を大切にしていきます。



どんぐり組（2歳児クラス）

園庭に向かう楽しみの一つが虫探しです。保育士がタイヤやプランターを移動させてだんごむしを見ることができ「あ、いた」と発見を楽しんでいます。毎日繰り返し探していると「ここにもいるかな」と木や葉の近くをのぞいて子どもたち自身でも見つけようとする姿が出てきました。そっと手に乗せたりコップに大事そうに入れたりして「頭どこかな」「どこにいくんだろうね」「あ、丸くなった」と保育士や友達と頭をくっつけながら一緒に見てやりとりを楽しんでいます。一人ひとりの好きなことや興味を持ったことに一緒に共感しながら、これからの園庭遊びも楽しんでいきたいと思います。





もみじ組（3歳児クラス）

「もみじ組」と呼ばれることや新しい部屋にも慣れてきて、遊びも広がってきています。1人の子が大きい積み木にビーズの玩具を並べていると「すみませーん」と今度はお客さんがやってきて飴屋さんが始まりました。そのやりとりを見てお客さんが増え「何味がありますか」「何本ですか」と会話が広がり、お店屋さんとお客さんとのやりとりを楽しんでいました。クラスに来ていた園長先生にも「どうぞー」と飴を勧め、おいしいと言ってもらえて喜んでた子どもたちです。誰かが見つけた”おもしろい”が次々と広がって、一緒に遊ぶ楽しさを感じながら過ごしています。

いちよう組（4歳児クラス）

保護者の方や保育士と一緒にやっていた朝の支度も、いちよう組になり「自分でできるよ」とやってみることが増えています。支度を終わると友達と一緒にお気に入りの遊びを楽しんでいます。保育士が「机、拭いてくれる人いるかな」と呼びかけると「はーい」と元気よく手を挙げ、給食前のテーブル拭きにも挑戦しています。「端っこまで拭くんだよね」と確認しながら、丁寧に拭く姿はとても頼もしいです。“できる”ことが増えていくことに喜びを感じ、興味・関心を持ったことを楽しみながら生活している子どもたちです。



ほぷら組（5歳児クラス）

ほぷら組になったことを喜び、様々な場面で張り切る姿が見られます。台拭き当番やカブトムシのお世話当番などの当番活動も始まり、その中でも朝の人数報告当番は子どもたちも楽しみにしています。登園するとすぐに「もう行っていい？」と、まずはもみじ組、次にいちよう組の人数を聞きに行き、最後にほぷら組の人数を聞きに来た時には大きな声で「人数報告当番です」と嬉しそうに言っています。憧れていたことができる喜びを感じながら、仲間と協力することや一緒に考えることなど様々な経験を通して成長していけるように過ごしていきたいと思います。

